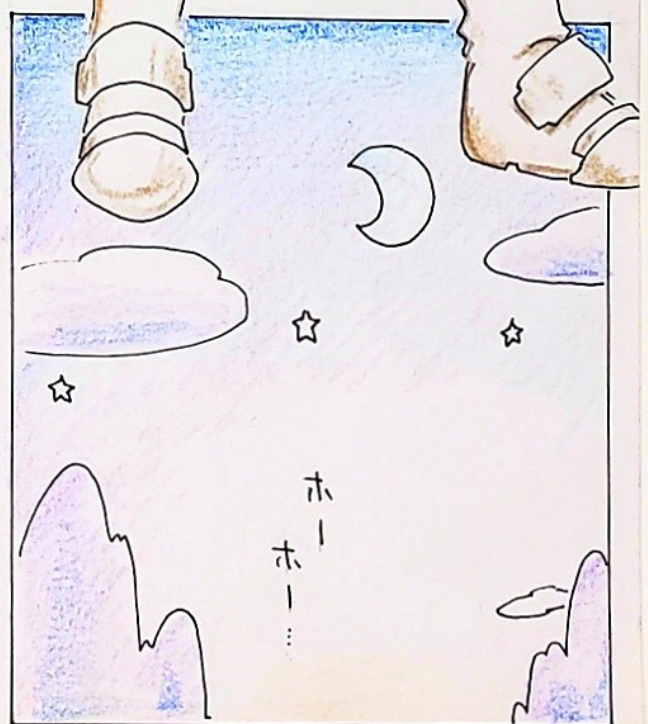
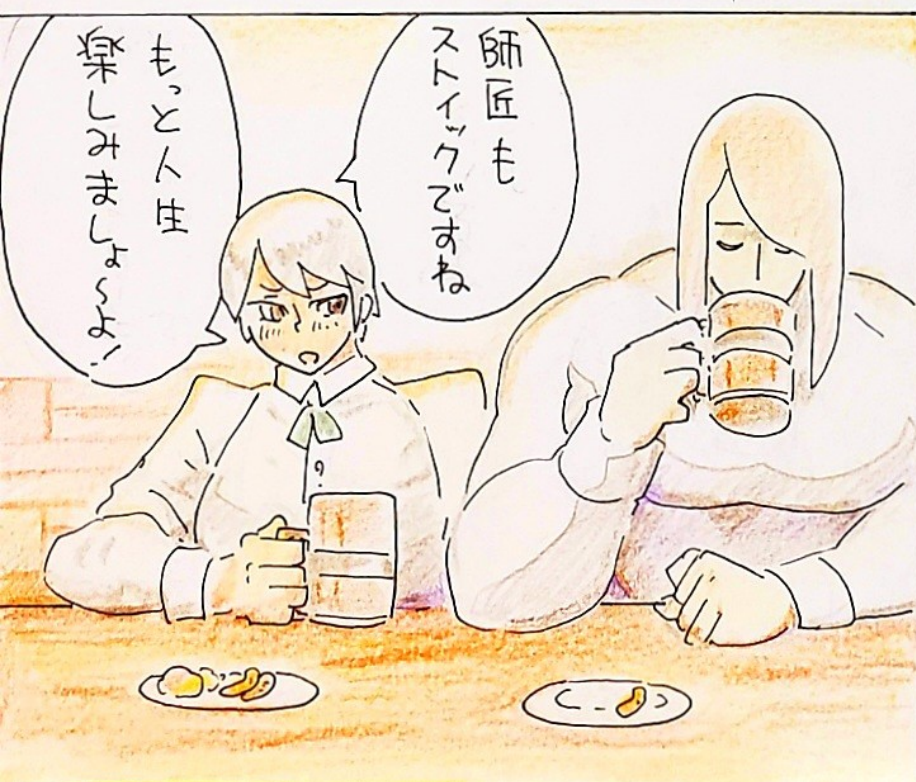
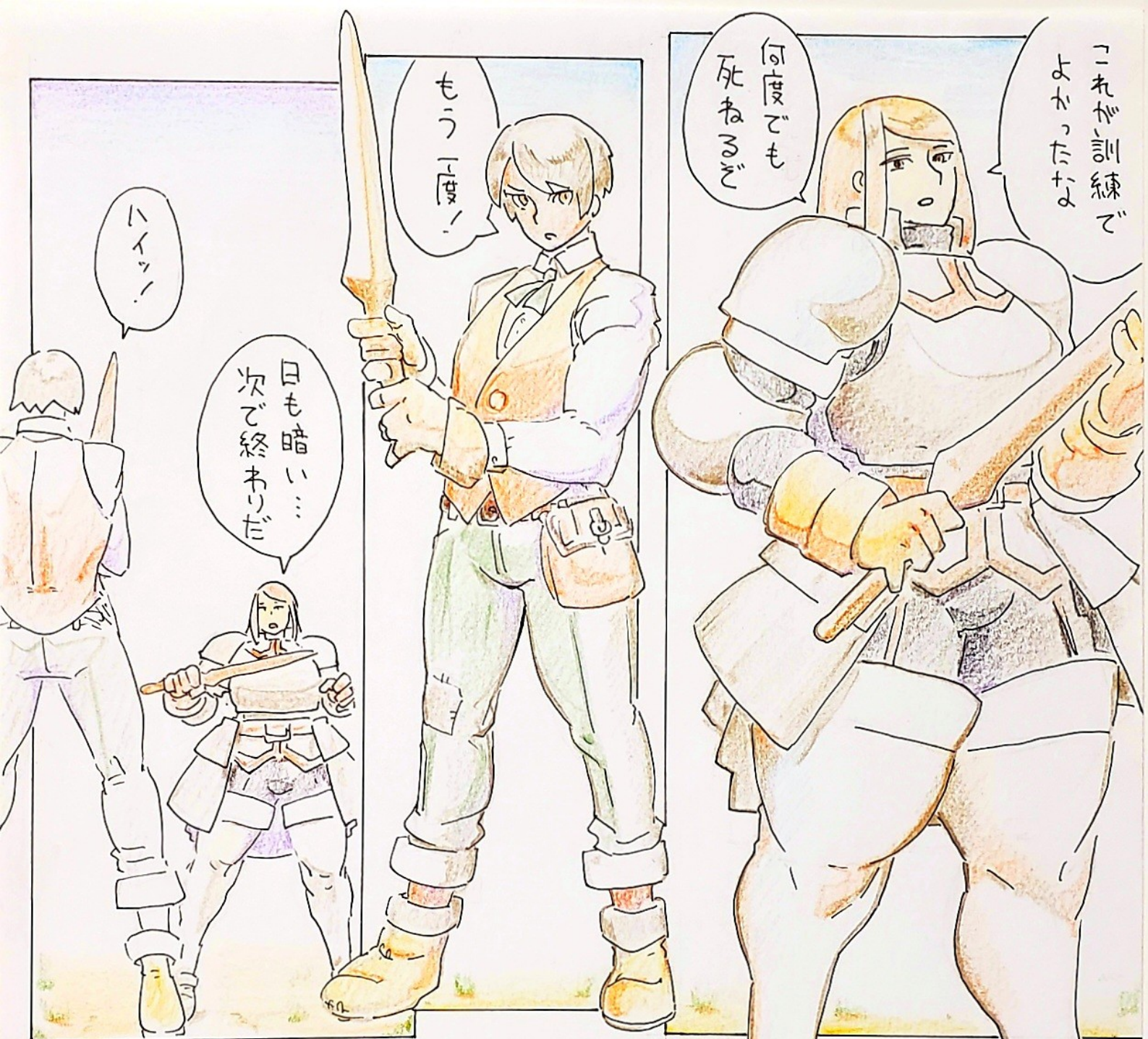
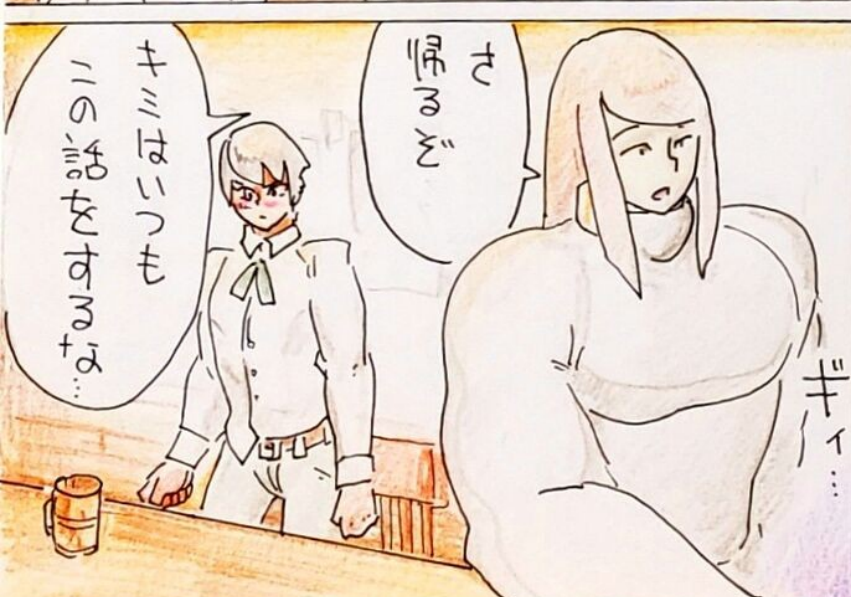








よく来てくれた...

...



それに...
その服は...

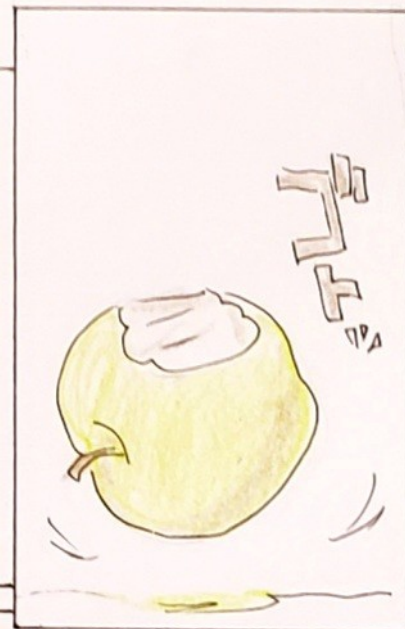
まさか師匠が...
あの有名な行方とは
程遠い人だとばかり...

その...
胸に刺さるよ



師匠...
師匠...!?

...そうだ



ただ、キミも
知っているはず

許されない行為
ほど、心が求める

君が私の手袋を
使って楽しんでる
事は知っている

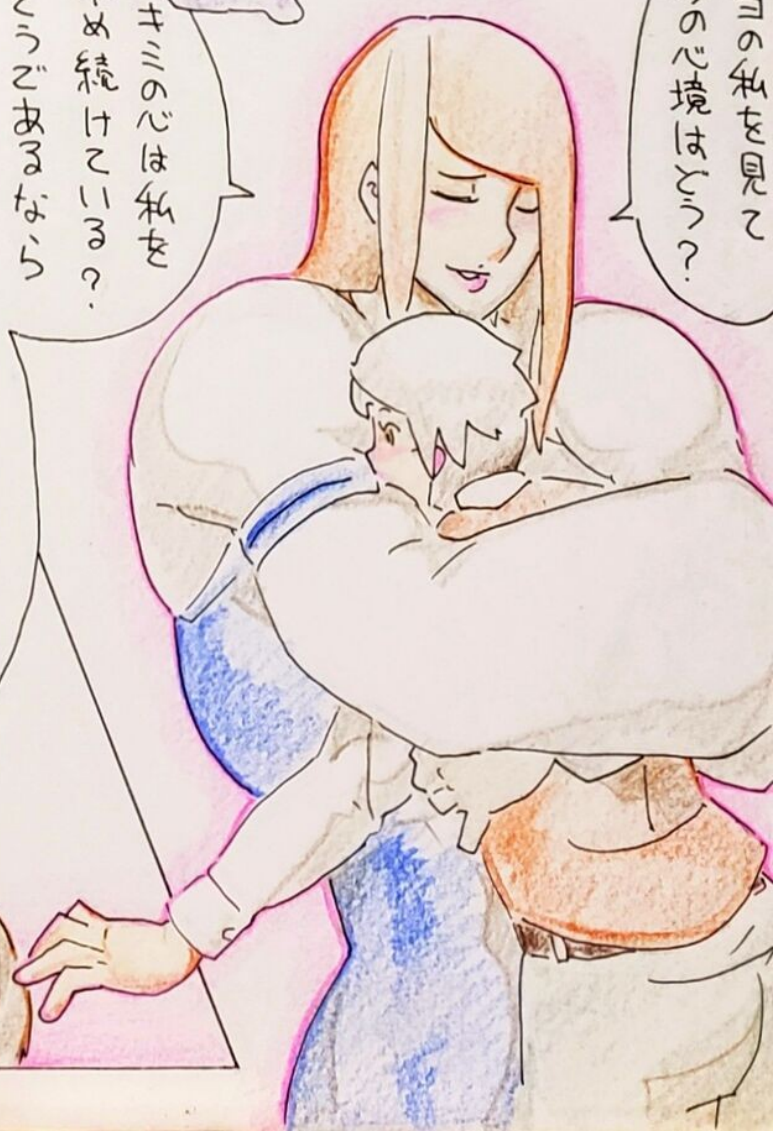
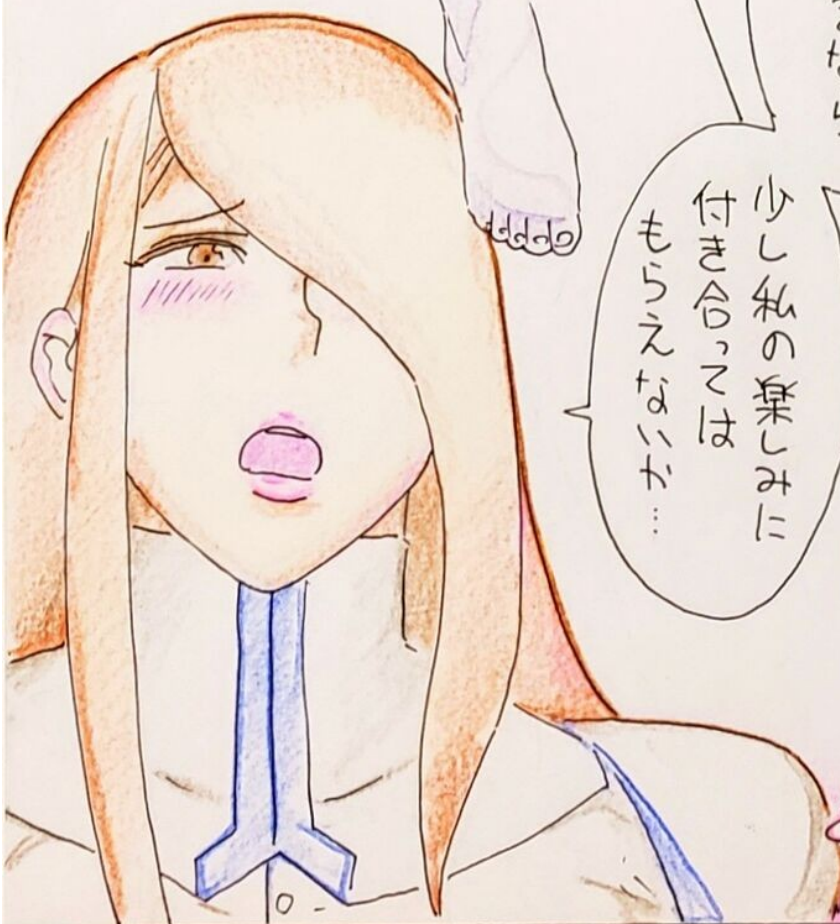
あ、っ、っ

師匠……♡

本当の私を見て
今の心境はどう？

キミの心は私を
求め続けている？
そうであるなら

少し私の楽しみに
付き合っては
もらえないか……



私の楽しみの
代償だよ…
いや、成果と
言うべきか

どうした？
ムスになるのか？



師匠…
その…体…



キミの前で
裸になるのは
初めてだったね

何ですか

「ム」



毒!!



お前が

その毒を飲まないと
お前が死ぬぞ



とんでもない
お前が

世の中には
自分の身を守るため
母性本能として持つ
お前が

体が...
熱い...

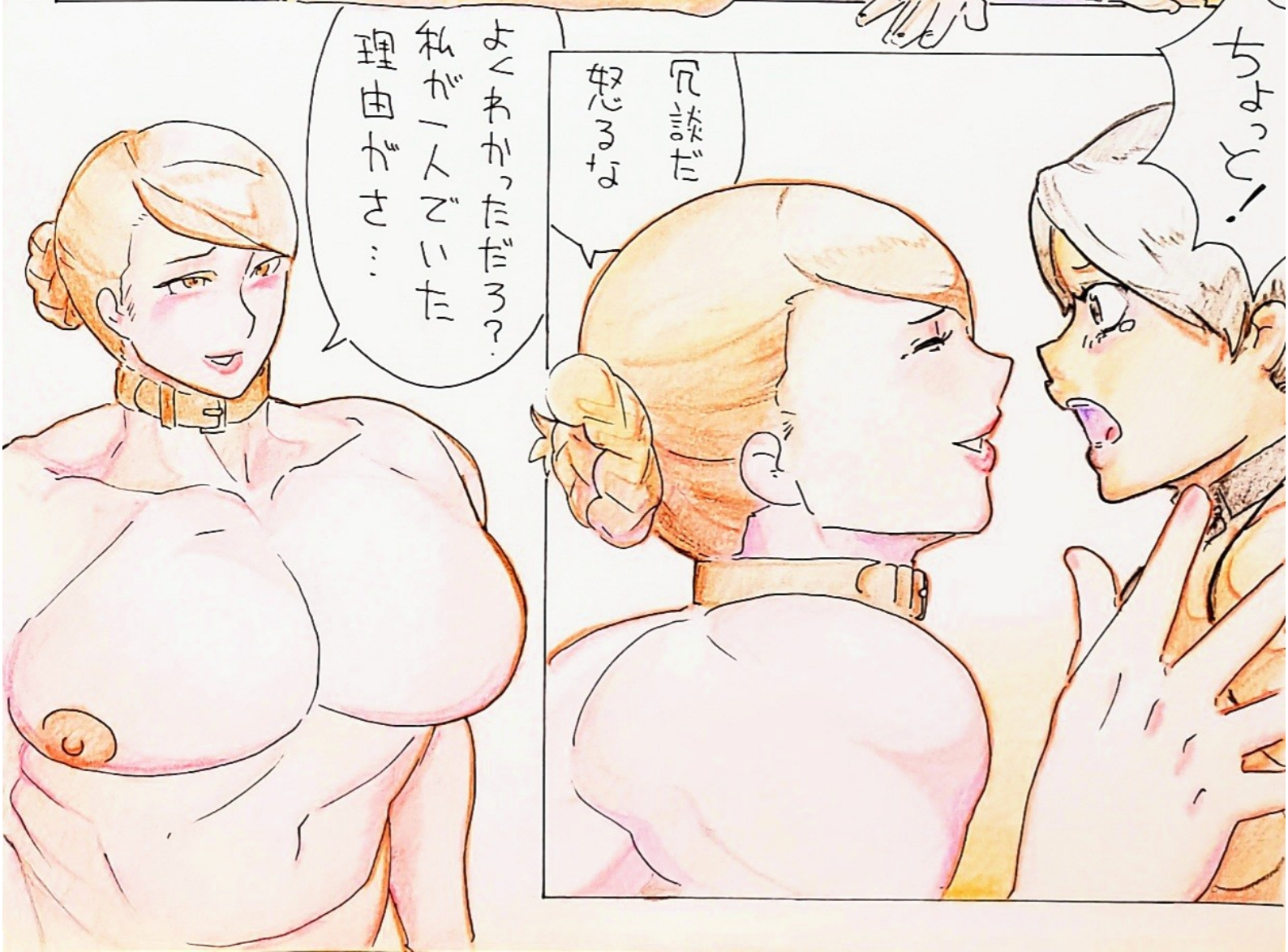
この薬は

飲むよりも
塗った方が
効くんだよ

効果は私が
よく知っている

そんな自身の変化に
私はたまらなく
欲情してしまう





でも…そんな師匠が
僕と…うして秘密を
共有してくれた

それ、つまり
僕を選んだ、て…
…と…?

そうだな

そしてそれは
私を受け入れて
欲しいとも
言わねえ



それはつまり…私は…
私でよければ…

その…

む…

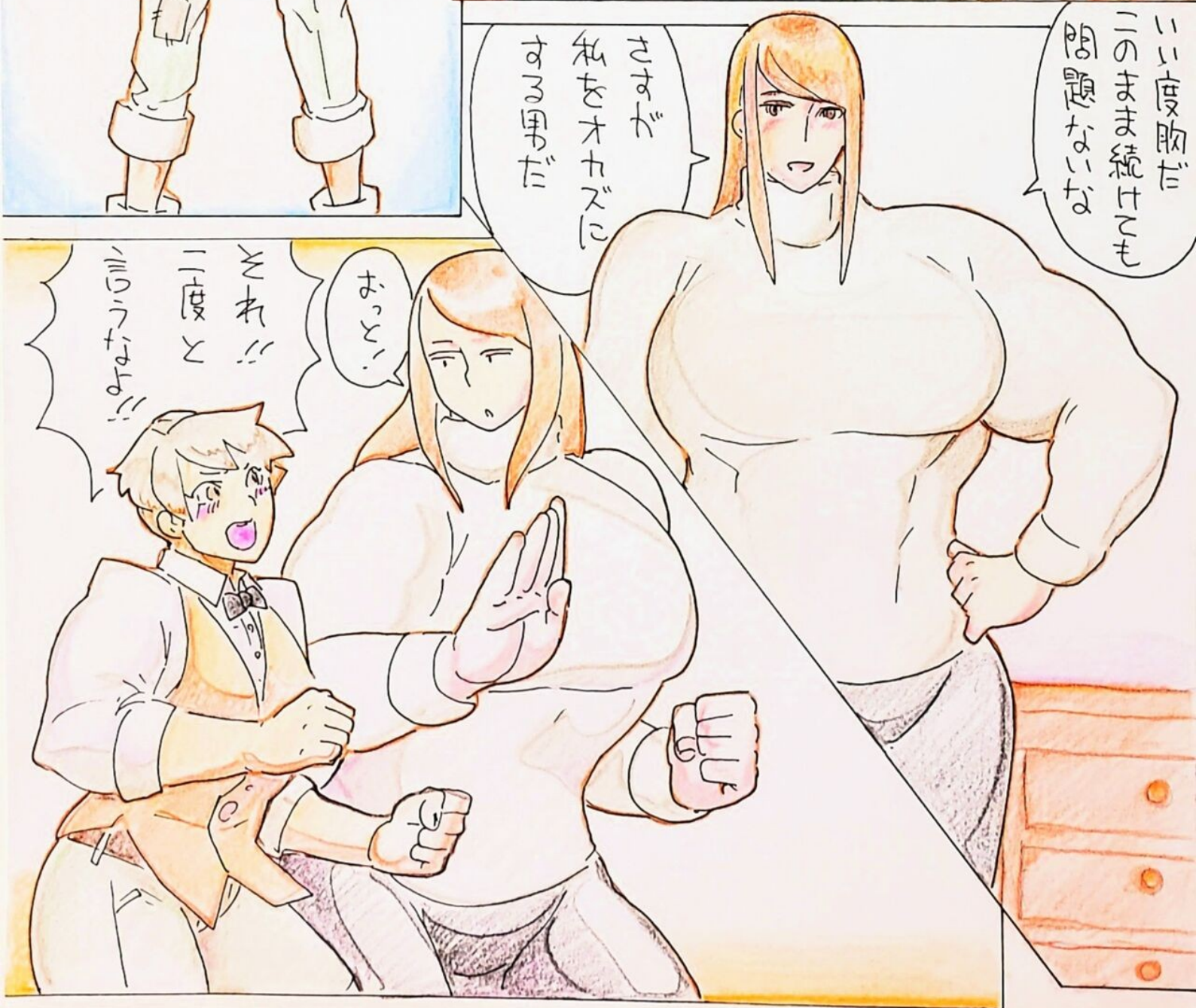
さっさと服を着ろ、

今日は終わらした

ハイハイ



ん?



月日は
流れ...

昔、私が
使っていた物だ

あ...
ありがとう
ミズゴメさん、

私よりも
大きくなってるわね...

小さな
変化も
形をなし



過ごした日々を
体で感じる
程となった...

あ、心も...

髪は
長くなっ
きたな

フフフ♡

師匠と
おそろい
したくて...

それなら
やってみようか



リチャード



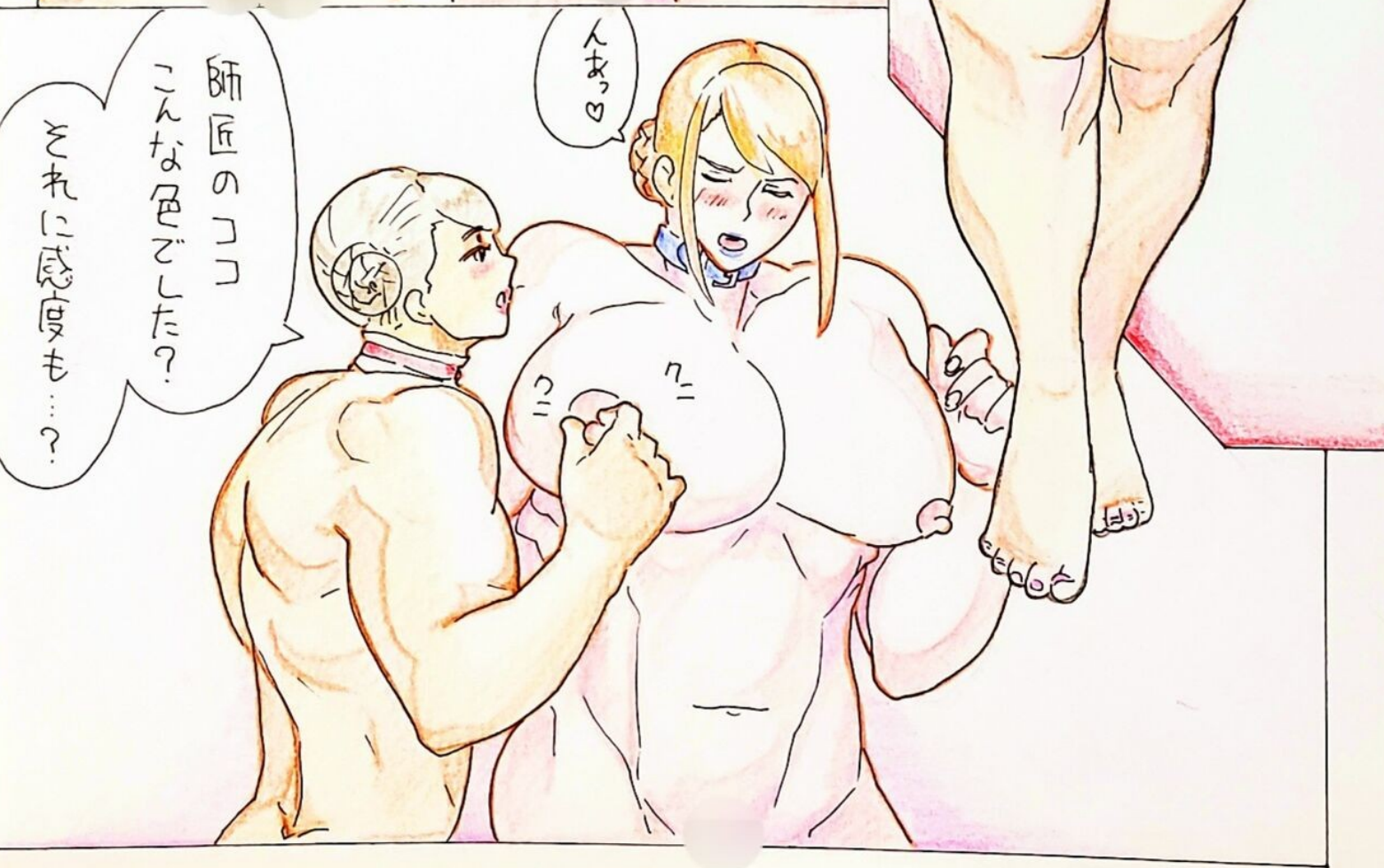
鏡を見る

ところも
ステキよ

ところ
で

師匠さ...

どうかな？
似合ってる？



んあ♡

師匠のココ
こんな色でした？

それに感度も...？

キミの胸の成長が
こちらやましくて…
効率良く体へ入れる
為に注射してみた

胸は大きく
なったが

何か
しばらく
出続けた

大きさはいいけど
色が変わったまま

今でも時々
何か出る…

この
色は
いいかも



普通のほかに
隠れキリシタ...

あ、
それで...

この町の訓練の時
辛そうだったんですが



キミには
お見通し
だったか

ただ...絶対に
この秘密を他人に
知られるな

私は他人の常識
と戦えるほど
強くないんだ



悪いふだ…
私の話を聞いて
いたのか？！

そもそも注射器の
使い方は教えたが
はず…無茶はするな、

これいいような
悲しいような…

もう…
一人前か…

一人で仕事をこなすめづりなこ…

自分で考える行動を起す

あっ

フ…
強くなった

まだ手が
痺れてるよ

これから先
私は何度キミに
負けるのだろうか

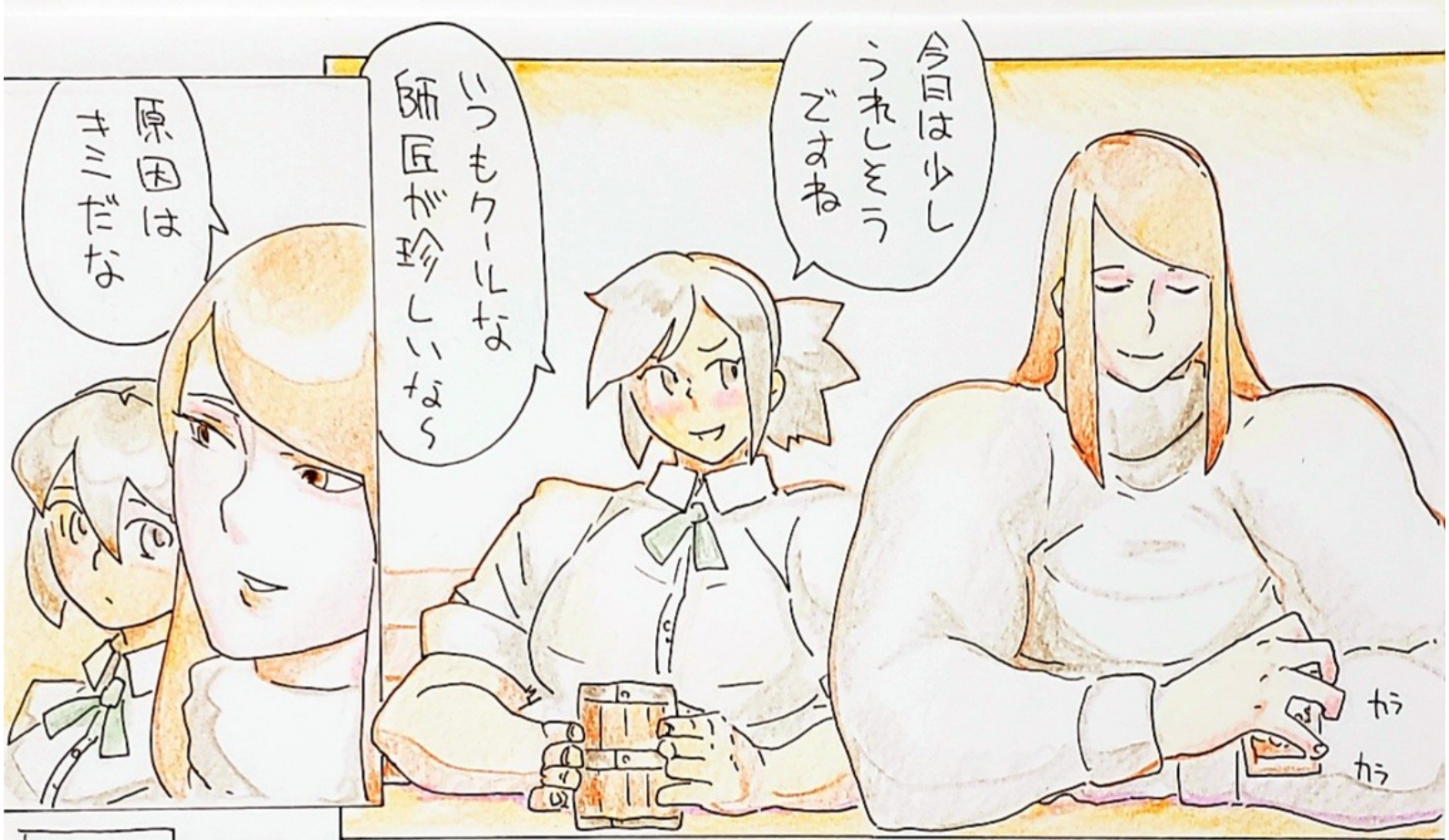
どうした？

今日は調子が
悪かったのですか？
僕に負けるなんて…

ごも悪い所は
キミは強くなった
ないと思うんだが
ただそれだけの事だ

来るべき日が
来たんだよ

…



初めてだ...

師匠の方から誘ったのは



子供...

相手をしっかり

見て襲え

はきたいのなら

弱者を狙え

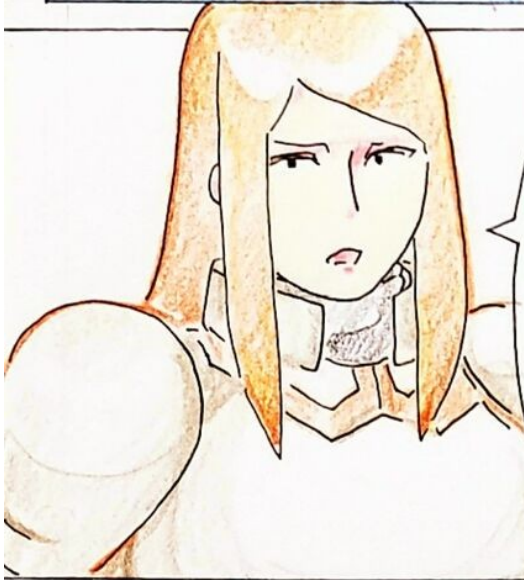
あんなに強かった師匠



人生の行き止まりに
道をくれた師匠

しっかり働け

他にお前を弟子に
する理由はない



男が好きになった
原因は私が...?

こんな私でさえ
受け入れてくれた師匠

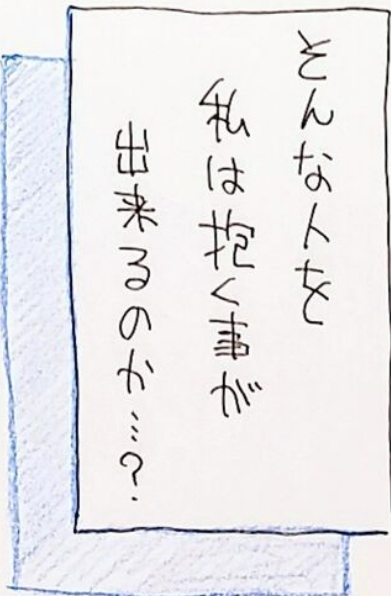
責任重大
だな



そんな人な

私は抱く事が

出来るのか...?



今さらだけど
恥ずかしいな...

よく来てくれた...

圧倒されるー
...

まるで別人だ...

あの、

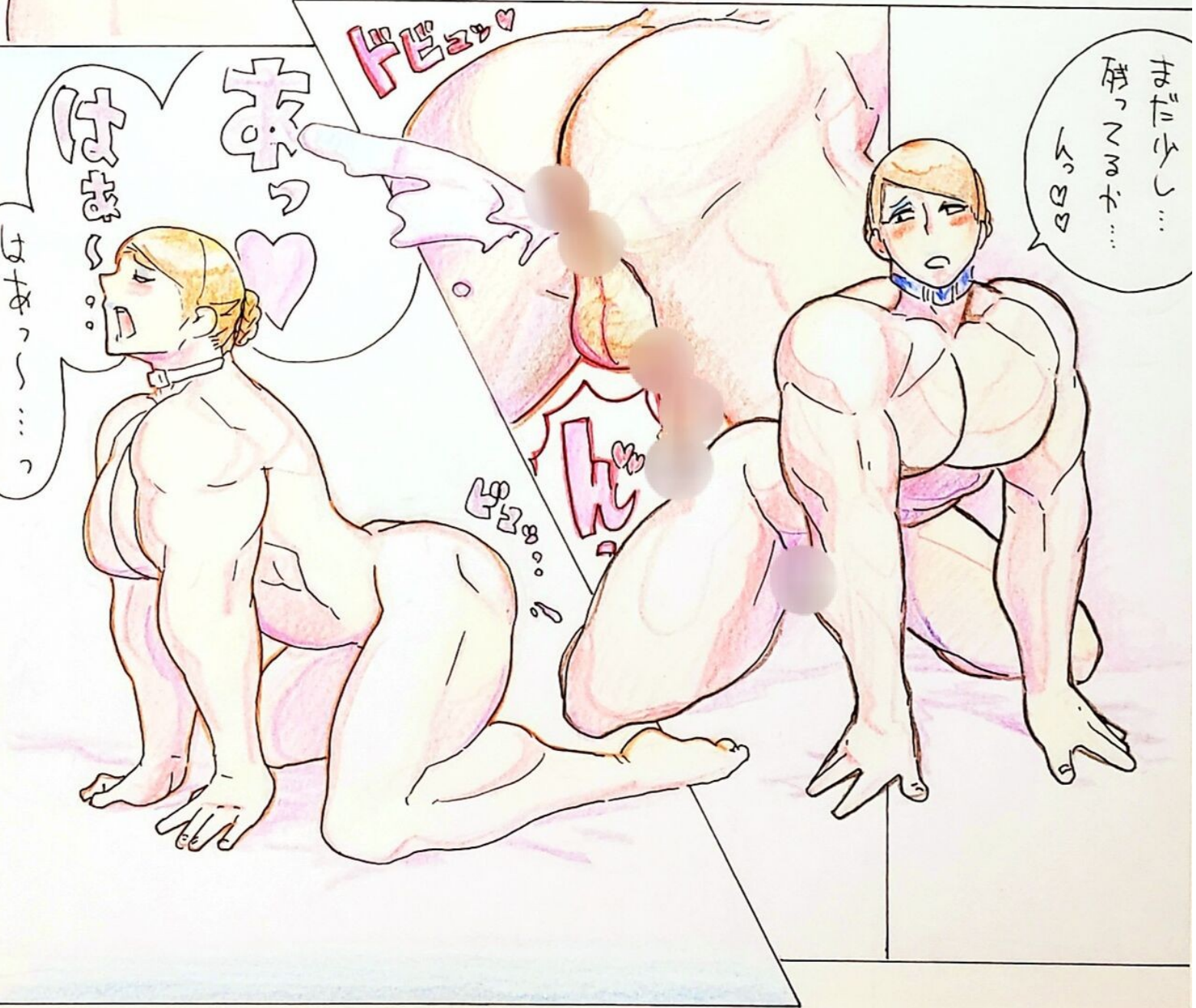
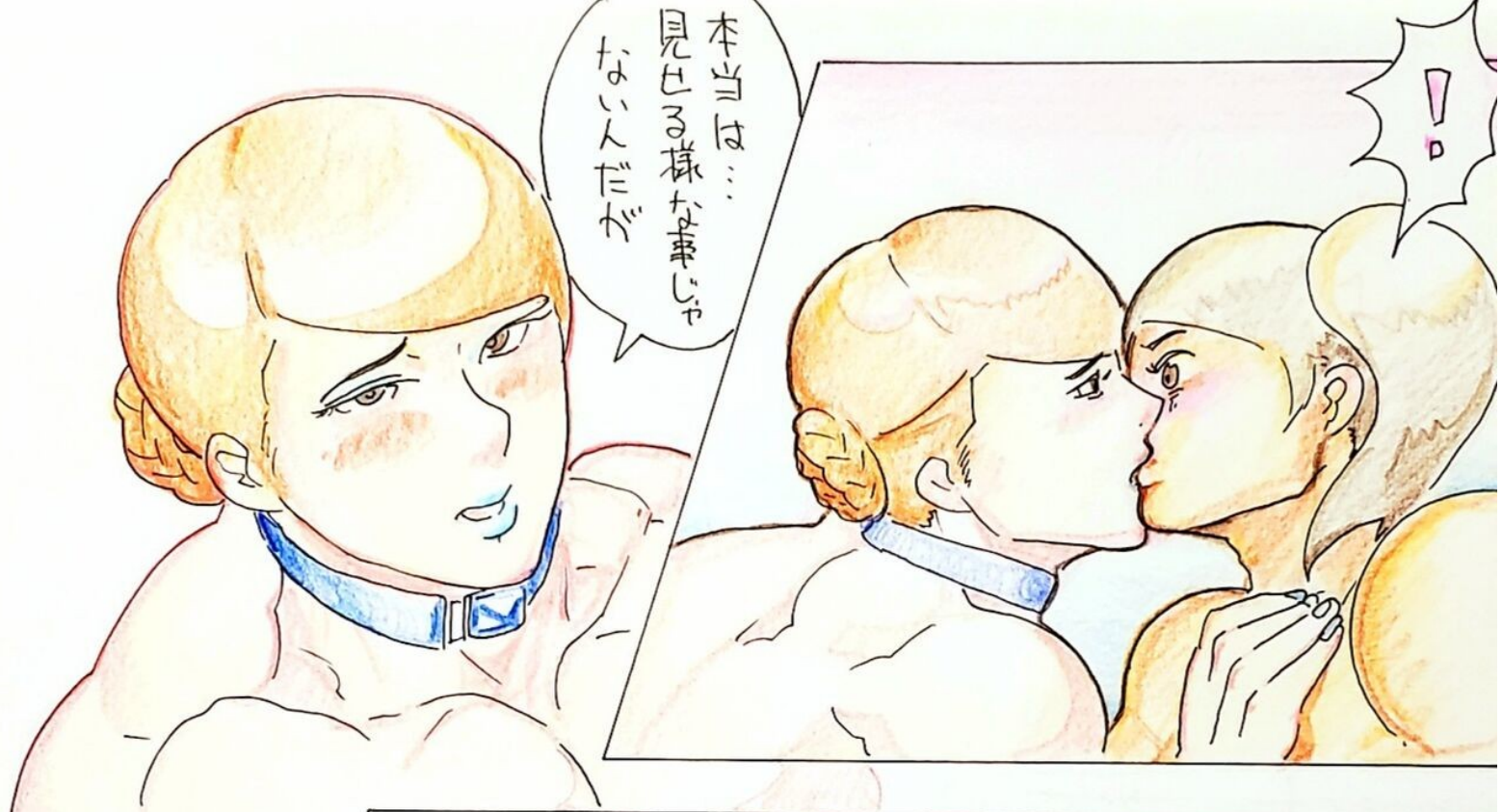
あの...

えっと

...

...









つかまえた♡

しゅ♡



痛



どうか、な...
キモイイ?

それならまず、は
いつもどおり
わる♡
うん...



ん...♡

「グメンなせい...」
私、どうしてこんなか...
愛が、まじ、回って...

あ♡♡♡
あ♡♡♡



待ってシ

このペースじゃ
僕の役目を
はたせなくなる

ゴメン…
調子に
乗り過ぎた

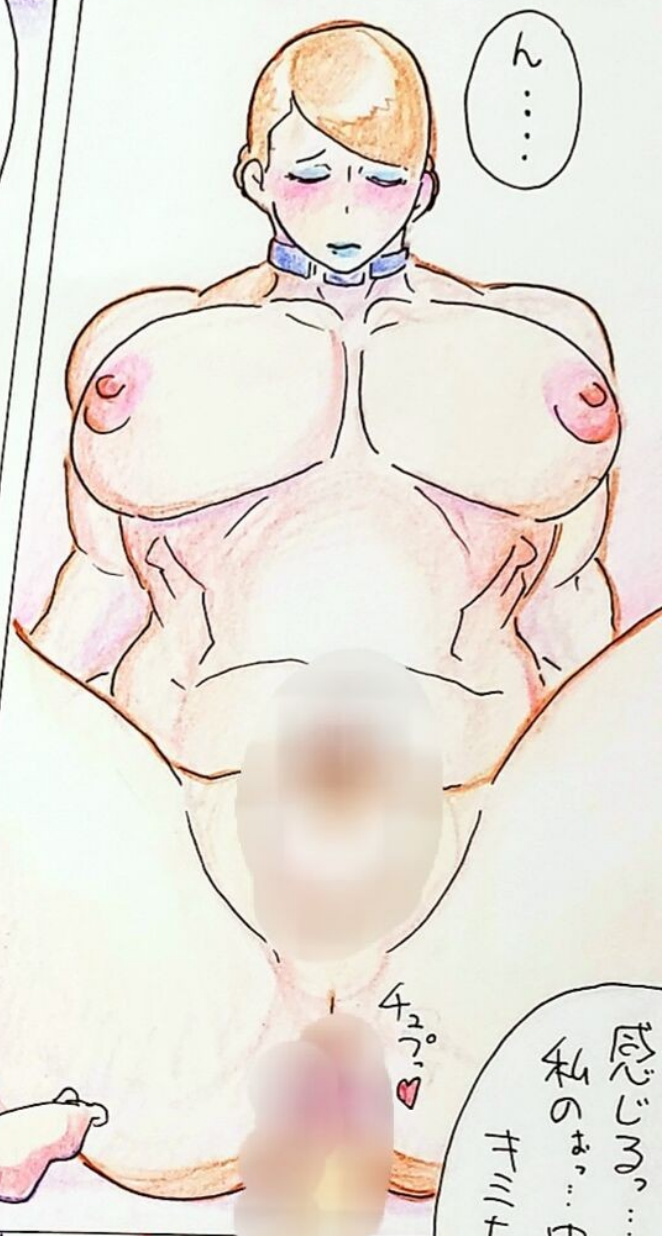
ずっとトで
慰めていたから…
今この時がうれしくて
うれしくておたない

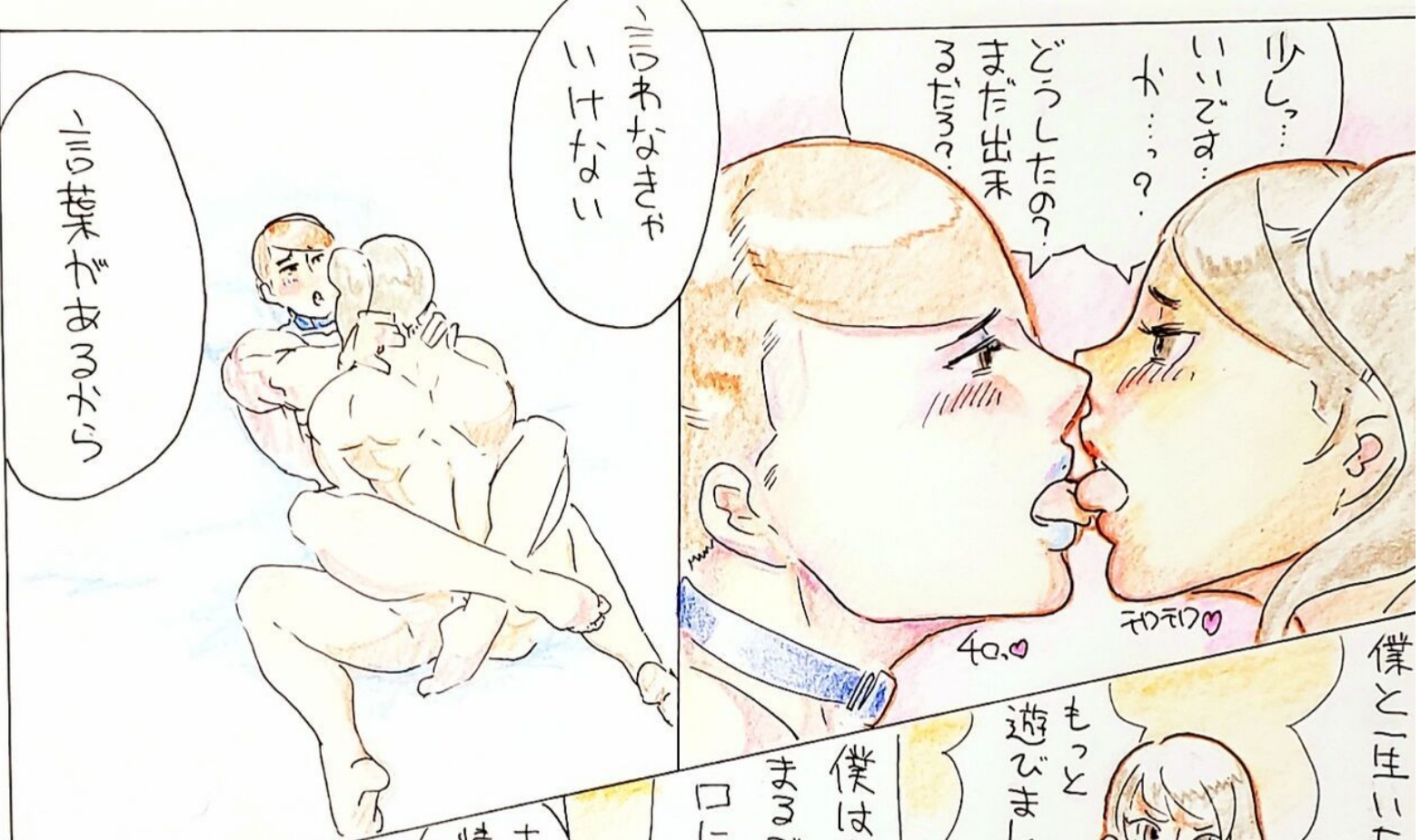
…さあ

私に
男を教えて
くれ…

フフ…

…





少し...
いいです...

どうしたの...
まだ出ま
るだま...

うしろめなまが
いけない

うしろめなまが
いけない



僕と一生いたいんですか？

もっと
遊びましょ

僕は今まであなたに対して
まるで伝える気のない白を
口にしてきただけ

あれが
精一杯だった

あの時は



でも、そんな白のまま
こんな関係になってしまっ...
今更には白なんとしても
昔の意味なんてないかもしれな
い...
それでも、さよなら...

師匠

あなたを

愛してる

.....
たまたまなく
キミが愛して

ガイ...

今までの私達の
やりとりなんて
お互いの性欲を満たす事を
認め合っただけだった

フイ...ガッ...

キミが今、私に伝えた
愛の奥の奥の心
はロロ...

まるで私に

んっ

婚姻を...
迫るかの様だった

だから

垢言っよ...

私も君を愛しています

グ...グ...
グ...グ...
グ...グ...





はぁっ...
あ...

はぁ...あ...

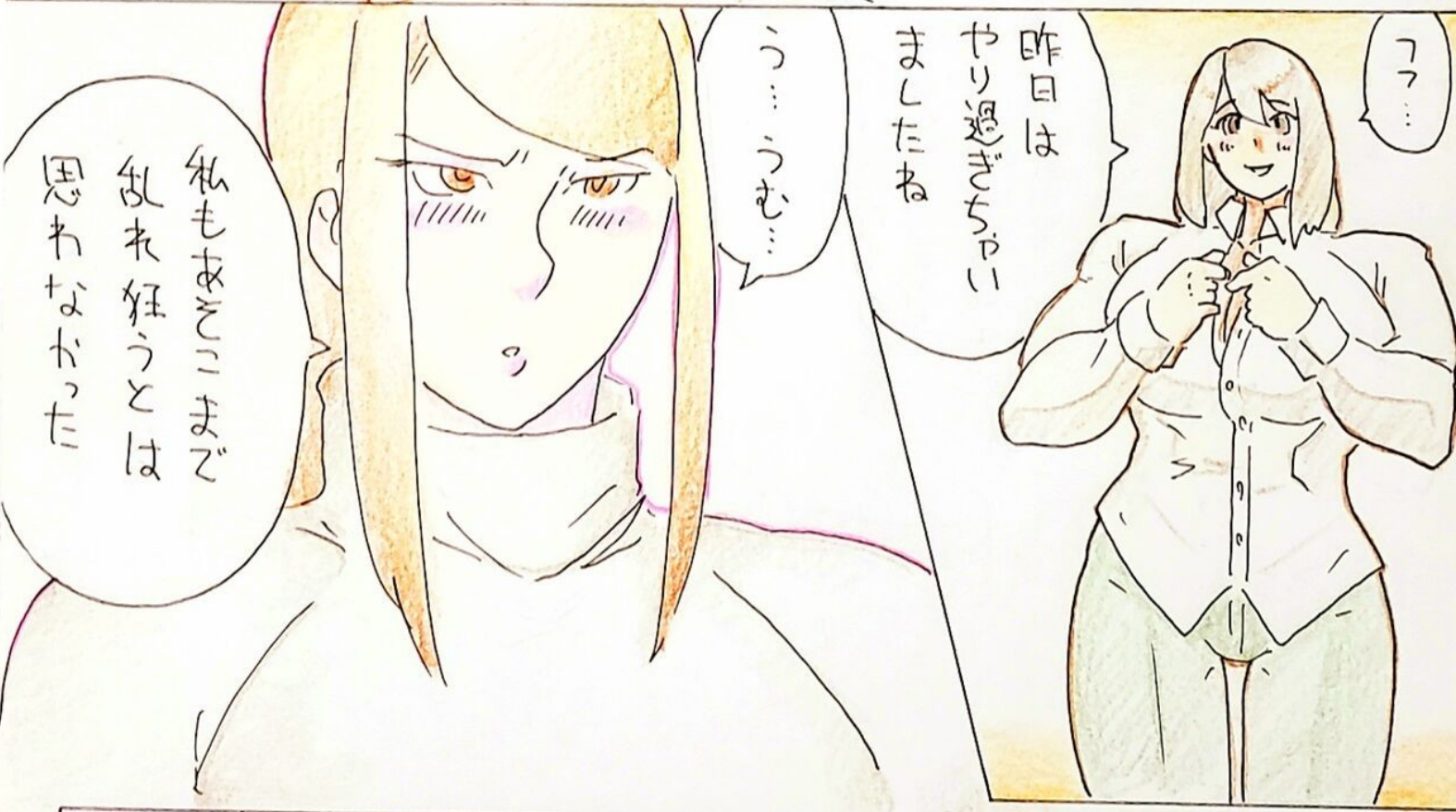
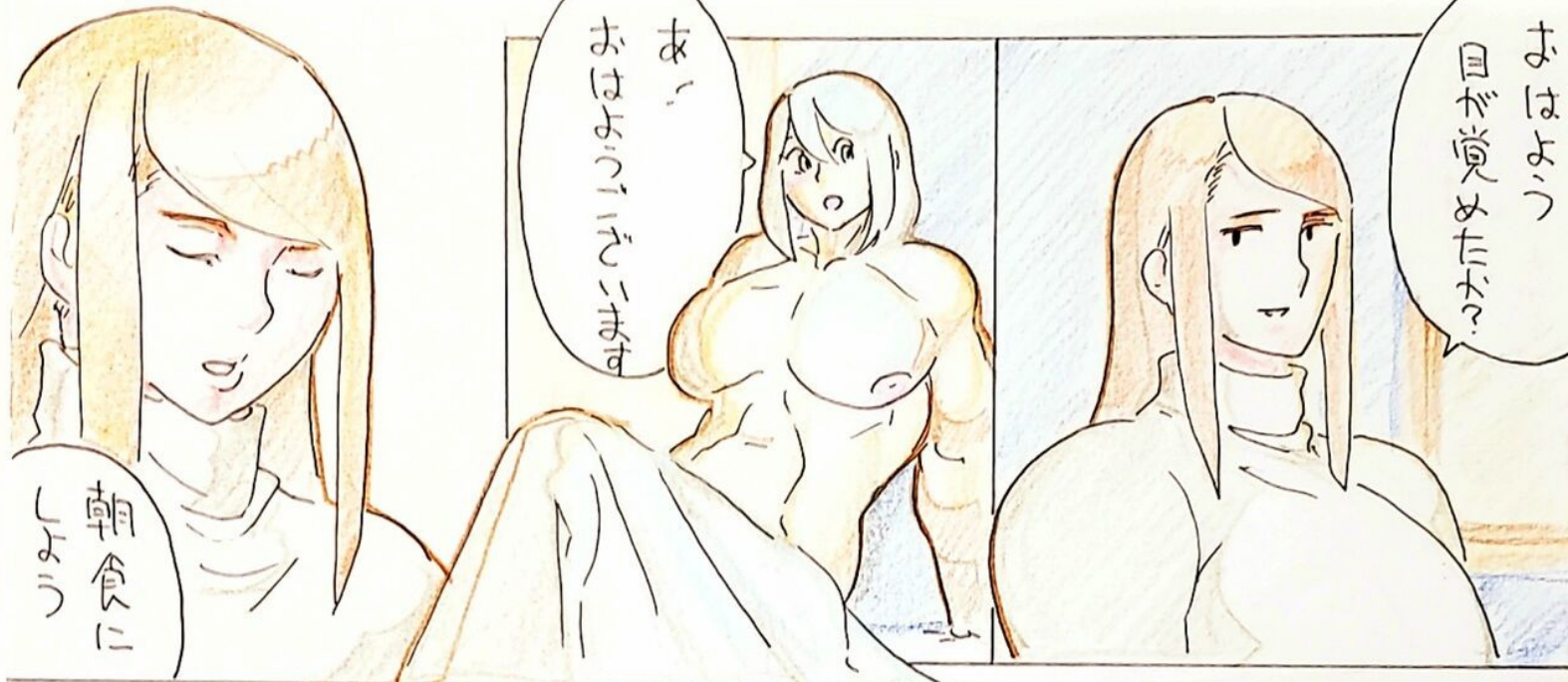
あ...♡
あ...♡

え...?
あ...
あ...♡
あ...♡

あ...♡
あ...♡

あ...♡
あ...♡

あ...♡
あ...♡



性癖だけが異常
みたいに言ってます
けど...その...

もっとヤバい所が
あるんですけど

どういう...
意味かな...?

そもそも命を
狙った強盗を
弟子にして
一緒に暮らして
るんですけど...

頭おかしい...

フフ♡
おぼろげに覚えてるよ、

その強盗をたに恋してる
まんぢんもいるんですけど...

おわり